南部生涯学習センター学習情報紙　あしだがわ　１８０号

２０２０年（令和２年）８月

発行　　南部生涯学習センター

住所　　福山市沼隈町大字草深１８８９番地６

電話　　９８０－７７１３

FAX　　９８７－２３８２

e-mail[nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp)

センター人権・社会教育活動事業

南部なるほど！キャンバス

沼隈支所ロビーや沼隈図書館企画展示室を活用して，人権問題や南部地域のまちづくりの取組，福山および南部地域のイベントなど，パネル展示やミニトーク，体験講座を通じて，さまざまな情報を発信しています。

「ふくやま平和カルタ」のパネル展示

戦争と平和について学ぶ市民サークル「ふくやまピース・ナビ」と福山市が，戦中・戦後の福山市民のくらしをわかりやすい形で伝えていくために作成した「ふくやま平和カルタ」のパネルを展示します。

期間　８月４日火曜日から８月１８日火曜日まで

場所　沼隈支所　２階ロビー



人・まち・ふくしマルシェ　中止のお知らせ

1月8日に開催を予定しておりました「人・まち・ふくしマルシェ２０２０」は，新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と同事業目的の両立が難しく，未来へと繋がる高い事業効果が望めないため，今年度は中止といたしました。

参加をご検討いただいていた皆様には，大変申し訳ございませんが，ご理解いただきますよう，お願い申しあげます。



平和の大切さを未来につなごう

福山市は1945年（昭和20年）8月8日午後10時25分ごろから約1時間，Ｂ－２９爆撃機91機による空襲により，壊滅的な被害に遭いました。当時の市街地の約8割を焼失，

４７，３２６人が被災し，３５５人もの尊い命が奪われました。

戦後７５年たった今「福山空襲」を心にとめ，平和の大切や人権の尊さなどについてあらためて考えてみませんか。

第６６回原爆・福山戦災死没者慰霊式

とき　８月８日土曜日１７時３０分から

ところ　中央公園「福山市戦災死没者慰霊碑（母子三人像）」前

平和アピール展　８月１７日月曜日15時まで

園児，児童，生徒及び市民のみなさんが平和への願いを込めて作った折り鶴やポスター・絵画などの作品を展示します。

展示場所

人権平和資料館　人権交流センター　新市支所　西部市民センター　北部市民センター　東部市民センター　まなびの館ローズコム　かんなべ市民交流センター　うつみ市民交流センター　　ぬまくま交流館

福山空襲写真パネル展

とき　８月１日土曜日から１６日日曜日

ところ　リーデンローズ　１階展示ロビー

戦後７５周年の取り組み

福山市ホームページに福山空襲に関連した特集記事を掲載します。

〇福山空襲の実相と戦時下の暮らし

〇福山市内に残る戦争遺跡について

〇福山空襲の体験談

若い世代からの平和への思いも紹介します。一緒に考えてみませんか。

詳しくは，インターネットで福山空襲75年で検索するか

次のアドレスにアクセスしてください。

https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/jinken-shogaigakushu



性的マイノリティのためのにじいろ電話相談

◆こんな悩み抱えていませんか？専門相談員が相談に応じます。

　・自分の性別に違和感がある

　・親に自分のことを伝えたい

　・友人のカミングアウトをうけたがどうすればいいのか

◆本人　家族　友人　教職員などどなたでも相談できます。

◆秘密は厳守します。匿名での相談も可能です。

◆相談の内容によって　専門の相談機関に関する情報を提供します。

◆相談は予約不要　無料です。

※相談は一人につき３０分とさせていただきます。

毎月第３水曜日　１５時から１８時

相談電話　０８４－９５１－５２５０

問合せ先　　福山市人権・生涯学習課

電話　０８４－９２８－１００６　ファクス　０８４－９２８－１２２９



南部こんなんやるんＤＡＹ！

★山手コミュニティセンター

子どもサロンをリニューアルしました

これまで，〝フリースペース〟や〝遊びと相談〟を通じて，居場所づくりや交流を図ってきましたが，コロナ禍の今，これまで通りの実施が難しい状況です。そこで，新たな取組として電話やメールでの相談に応じます。子育ての悩み，こんな時どうしたらいい？不安なことなど，どんなことでもご相談ください。

メールアドレス：yamate-community＠city.fukuyama.hiroshima.jp

電話　９５１－５６７９

◆個人情報・相談内容など，秘密は，厳守いたします。

★瀬戸コミュニティセンター

福山おもちゃびょういん・せと

毎月第１土曜日　１０時から１２時

子どもたちの大切なおもちゃ！

でも壊れてしまって遊べない！捨てようかな？ちょっと待って治せばおもちゃに命がよみがえり，まだまだ遊べますよ！

おもちゃ病院は，子どもたちの壊れたおもちゃを治療するところです。

また，地域で子どもたちとの交流を深めるとともに，物を大切にする心を学んでもらうことを目的としています。

会場・問合せ先：瀬戸コミュニティセンター　電話　９５１－１８０９



《図書館からのお知らせ》

電子図書であたらしい出会いを

福山市図書館では，７月１５日（水）から電子図書の貸出サービスを試行実施します。

電子図書はインターネットに接続できるパソコン，タブレット，スマートフォンがあれば，いつでもどこでも読むことができます。「図書館が遠い」，「開館時間内に行けない」，「字が小さくて読みにくい」という方は，ぜひご利用ください。

利用方法

・電子図書を利用するためのID とパスワードが必要です。

・福山市図書館の貸出券をお持ちの方は，図書館カウンター，メール，電話，郵送で申込みで

きます。（貸出券をお持ちでない方は，図書館にお越しください。）

・福山市図書館ホームページから「福山市電子図書サービス」のサイトにアクセスします。

・ID・パスワードを入力し，ログインします。

・貸出冊数は２冊まで，貸出期間は２週間です。予約も２冊までできます。

本との出会いを楽しみましょう。

日本語の小説や料理本などの実用書に加え，外国語資料も多くあります。

なかでも英語の読み上げ機能のあるものは，家庭での英語学習に役立ちます。



情報化社会と人権侵害

【インターネット上の人権侵犯事件】法務省ＨＰより

２０１９年に法務局・地方法務局において，新たに救済手続きを開始したインターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件は，前年の１，９１０件を７５件上回る１，９８５件（３．９％増加）となっており，２０１７年に次いで，過去２番目に多い件数です。

このうち，プライバシー侵害事案が１，０４５件，名誉毀損事案が５１７件となっており，この両事案で全体の７８．７％を占めています。

【情報化社会の裏では人権侵害も】

今日，スマートフォン等の情報機器の普及や発展に伴い生活が便利になった反面，最近は，コロナウイルスの感染者や医療従事者に対してインターネット上で，誹謗中傷や差別・偏見などの人権侵害が増加し，大きな社会問題となっています

インターネットの使い方を誤ると，人の心を傷つけることにもなり，使い方次第では「加害者」にも「被害者」にもなる恐れがあります。お互いの人権を尊重することを忘れず，配慮をもって利用することが大切です。

【人権が守られる社会をめざして】

生活基盤とする地域，職場などにおいて，対人関係で不信感や不安・孤立感を誰にも相談できず，生活していくうえでさまざまな問題を抱えて悩んだり，苦しんだりしている人もいます。

自分一人で問題を抱えず，周りの人や地域の民生委員・児童委員，人権擁護委員，市の相談窓口などに相談しましょう。



城西校区人権学習講座実行委員会から城西校区人権学習講座中止のお知らせ

今年度の城西校区人権学習講座は、コロナウイルス感染症拡大防止対策のため三講座すべてを中止といたしました。



ボーノさんのささやき

* コロナウイルス感染症拡大防止のため，様々な行事，事業を自粛せざるを得ない状況になっていますが，そんな中でも情報提供や交流の場がもてないかと検討しています。今回の紙面にその一部を紹介しました。ぜひご活用ください。
* 先日，大雨洪水警報が出ました。浸水地域に住んでいる私は，親戚の家に避難するかもしれない旨を連絡しましたが，そこには高齢者がおり，庭先で車中泊するしかないかと思っていました。幸い道路が冠水しただけで済みましたが，コロナ禍での避難の難しさを実感しました。



視覚障がい等の理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。